

鳥羽商船高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	英語 1
科目基礎情報					
科目番号	0206		科目区分	一般 / 選択	
授業形態			単位の種別と単位数	学修単位: 1	
開設学科	制御情報工学科		対象学年	4	
開設期	前期		週時間数	1	
教科書/教材	TOEICテスト: チャレンジ500-600 (南雲堂) / A Shorter course in TOEIC TEST READING 450 (南雲堂)				
担当教員	橋爪 仙彦				
到達目標					
Reading より高いレベルの英語を学習しながら、自分の専門分野に関する文章や取り扱い説明書について辞書を使いながら、その概要や必要な情報を代替は理解できる。 Listening より高いレベルの英語を学習しながら、自分の専門分野に関する内容について、はっきりとした発音で説明されれば、その概要や実験・作業の手順を理解することができる。 Writing より高いレベルの英語を学習しながら、自分の専門分野に関する英文アブストラクトや、プレゼン用の英文資料を書くことができる。 Speaking より高いレベルの英語を学習しながら、自分の専門分野に関して、英語でプレゼンを行い、質疑応答ができる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	発展的な英文や自分の専門分野に関する文章や取り扱い説明書を辞書を使いながら読めば、その概要や必要な情報を大体は理解できる。		標準的な英文や自分の専門分野に関する文章や取り扱い説明書を辞書を使いながら読めば、その概要や必要な情報を大体は理解できる。		基礎的な英文や自分の専門分野に関する文章や取り扱い説明書を辞書を使っても読み進めることができない。
評価項目2	発展的な英語や自分の専門分野に関する内容について、はっきりとした発音で説明されれば、その概要や実験・作業の手順を理解することができる。		標準的な英語や自分の専門分野に関する内容について、はっきりとした発音で説明されれば、その概要や実験・作業の手順をほぼ理解することができる。		基礎的な英語や自分の専門分野に関する内容について、はっきりとした発音で説明されても、その概要や実験・作業の手順を理解することができない。
評価項目3	発展的な英文や自分の専門分野に関する英文アブストラクトや、プレゼン用の英文資料を自分で書くことができる。		標準的な英文や自分の専門分野の英文資料を自分で書くことができる。教員の助けを借りれば、自分の専門分野に関する英文アブストラクトや、プレゼン用の英文資料を書くことができる。		教員の助けを借りても、基礎的な英文や自分の専門分野に関する英文アブストラクトや、プレゼン用の英文資料を書くことができない。
評価項目4	自分の専門分野に関して、英語でプレゼンを行い、質疑応答ができる。		い、たどたどしいながらも質疑応答ができる。		自分の専門分野に関して、英語でプレゼンや、質疑応答ができない。
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 (A1) 学習・教育到達度目標 (C3)					
教育方法等					
概要	1 より高度な英文や専門分野の英文を購読する。 2 これまでの教科書も活用しながら総合的な英語学習を行う。 3 実用英検や工業英検などの資格試験に向けての取り組みを検討する。				
授業の進め方・方法	1 これまで学習してきた知識を総合的な演習問題に取り組むことで確認し、さらに上のレベルを目指す。 2 資格試験に向けて、解説を加えながら自学自習できるノウハウについても解説を行う。				
注意点	1 予習・復習は学生の責任とし、スムーズな授業展開になるような心構えをしておく。 2 授業態度も評価の対象となるため、学生らしい姿勢で授業に臨む。 3 ポートフォリオにはノート提出、小テストなどの点数などを含む。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	Orientation 授業の進め方に関する説明 Unit 1 品詞	授業の進め方を理解し、受講する姿勢を確立する。 品詞についての演習問題に取り組む。	
		2週	Unit 1 Shopping Unit 1 Part 5	Unit 1に関連する単語の確認とリスニング演習を行う。 短文穴埋め問題に関する演習を行う。	
		3週	Unit 1 Shopping Unit 1 part 5	Unit 1に関連する並べかえ、選択問題、読解演習を行う。 短文穴埋め問題に関する演習を行う。	
		4週	Unit 2 Entertainment & Weather Unit 2 Part 5	Unit 2に関連する単語の確認とリスニング演習を行う。 短文穴埋め問題に関する演習を行う。	
		5週	Unit 2 Entertainment & Weather Unit 2 Part 5	Unit 2に関連する並べかえ、選択問題、読解演習を行う。 短文穴埋め問題に関する演習を行う。	
		6週	Unit 3 Eating Out Unit 3 Part 5	Unit 3に関連する単語の確認とリスニング演習を行う。 短文穴埋め問題に関する演習を行う。	
		7週	Unit 3 Eating Out Unit 3 part 5	Unit 3に関連する並べかえ、選択問題、読解演習を行う。 短文穴埋め問題に関する演習を行う。	
		8週	中間試験		
	2ndQ	9週	試験返却・解答		
		10週	Unit 4 Travel Unit 4 Part 5	Unit 4に関連する単語の確認とリスニング演習を行う。 短文穴埋め問題に関する演習を行う。	

		11週	Unit 4 Travel Unit 4 Part 5	Unit 4に関連する並べかえ、選択問題、読解演習を行う。 短文穴埋め問題に関する演習を行う。
		12週	Unit 5 Health Unit 5 Part 5	Unit 5に関連する単語の確認とリスニング演習を行う。 短文穴埋め問題に関する演習を行う。
		13週	Unit 5 Health Unit 5 Part 5	Unit 5に関連する並べかえ、選択問題、読解演習を行う。 短文穴埋め問題に関する演習を行う。
		14週	Unit 6 Housing & Media Unit 6 Part 5	Unit 6に関連する単語の確認とリスニング演習を行う。 短文穴埋め問題に関する演習を行う。
		15週	期末試験	
		16週	試験返却・解答	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	

評価割合

	試験	ポートフォリオ	発表	態度			合計
総合評価割合	60	20	10	10	0	0	100
基礎的能力	60	20	10	10	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0